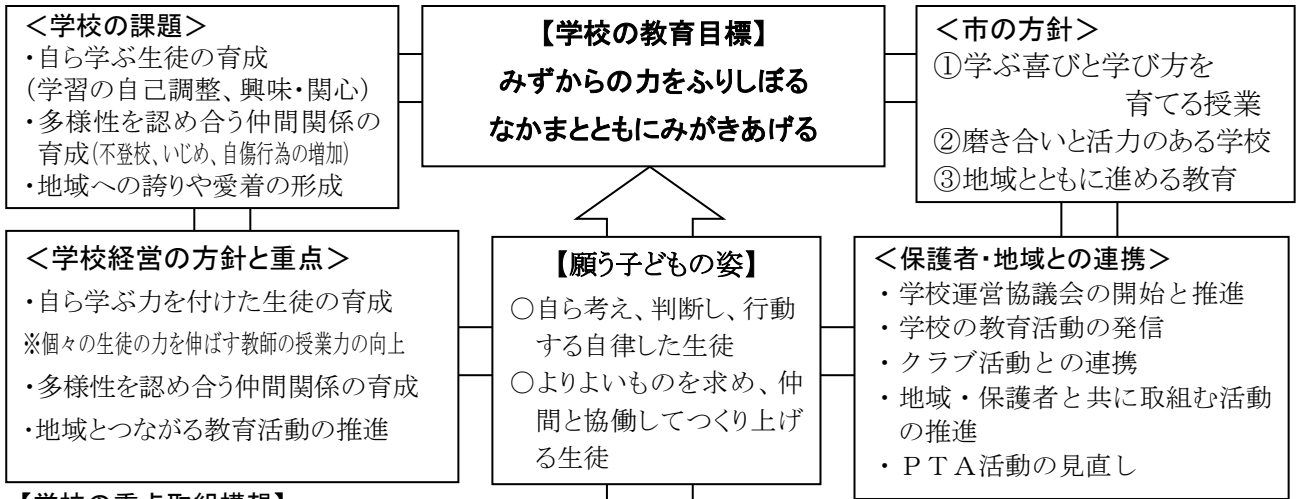


令和5年度 学校経営全体構想



【学校の重点取組構想】		
自ら学ぶ力を付けた生徒の育成 (教師の授業力の向上)	一人一人を尊重し多様性を認め合う 仲間関係の醸成	地域とつながる教育活動の推進
○自ら計画して学習する力をつける ※計画学習80%以上 未来ポイントによる努力の見える化 ◎各教科の研究構想に基づいた実践の積み上げ ・各教科1回以上の授業公開 全校研、部会別研、ブロック研等 ・各教科における個別最適化した学び、協働的な学びを具体化し実践 ・ICT機器の効果的な活用を検証 ◎授業力の向上 ・「学び合う会」の月1開催※繁忙期外	◎生徒の人権感覚を養う活動の実施 ※学校生活満足度90%以上 ※自分にはよいところがある80% ・ひびきあい活動の継続的な取組 ・自己肯定感・自己有用感を醸成する学校行事、体験活動等の実施 ・自治的で創造的な委員会活動 ○いじめ・不登校・自傷行為の未然防止・早期発見・早期解決 ・心のアンケートの定期実施 ・SC、S相等による支援の充実 ・教育相談連携会の充実 ・相談室経営の充実 ・SC等専門家による「心の授業」・職員研修の計画的な実施 ・朝の会・帰りの会、給食時の担任交代	◎地域と連携した教育活動の推進 ・学校運営協議会の開始と推進 10月：地域ぐるみの挨拶運動 ・まちづくり推進協議会・民生児童委員・安協、幼小との連携 ・学校運営協議会の広報 ※認知度60%以上 ・地域貢献活動への参加 ※参加率70%以上 ・地域組織・地域人材を活用した授業開発 ○学校HPの活用 ○クラブとの情報の共有(地域移行) ○コロナ禍でもできるPTA活動の模索

【指導部会・研推委】		
学習部	生活健康部	特活部
○生涯学習の基盤づくり ・自ら計画して学習する生徒の育成(教科学習・家庭学習・テスト勉強) ・学習規律と学習意欲を高める指導の展開 ・学習習慣の形成(GK・ポイントCの活用) ○タブレット端末の効果的な活用 朝活動の計画的な実施→力試し ○図書館の有効活用 東濃地区学校図書館教育賞への参加 ○地域人材を活用した授業の推進 ○教科横断的なマネジメント	○規範意識と日常生活の向上 ・「挨拶」「掃除」が自分からできる生徒の育成 ・QUの効果的活用 ○心身共に健康な体づくり ・自分の心と体の状態の自覚を促す保健管理 ・不登校減少に向けた取組 ・自分で危機管理できる生徒(命を守る訓練・不審者対応・自然災害等) ・SDGsとからめた食育・残菜指導 ・運動の習慣化→昼休みの活用(全校・学級レク、チャレンジスポーツ in 岐阜) ○新型コロナウイルス感染症予防の徹底	○自己肯定感・自己有用感を醸成する活動の推進 ・ねらいと付けたい力を明確にした学校行事 ・期のねらいに即した一貫性のある学級・学年・生徒会活動の展開 ○多様性の尊重を重視した生徒会活動の継続的な取り組み ・「瑞中思いやり宣言」の意識化・行動化 →ひびきあい活動の継続的な取組(生徒会) ・日常生活の安定と高まりのある自治的活動の展開(各指導部との連携) ○地域貢献活動の推進
<研究推進委員会> 自ら学び続ける生徒の育成 ～よさを生かして学びを広げ・深める指導～ に向けて 市指定校発表2年目 ◎各教科の研究構想に基づいた実践の積み上げ → 各教科1回以上の授業公開(全校研、部会別研、ブロック研等) ○各教科における「個別最適化学び、協働的な学び」の具体化と場面 ○「教科の見方・考え方」を働かせ、知識を活用する協働(共同)追究 ○目的を明らかにしたICTの活用		

学年会・教科部会		
【子どもを支える教師の構え】		
○学び続ける教師 ○面倒見の良い教師 ○タイムマネジメントのできる教師		

【評価を生かした学校経営の改善】
①自校評価：学校経営の重点取り組みに沿った自校評価の実施 → 改善案Ⅰの作成 ②学校関係者評価：改善案Ⅰについて学校関係者評価委員会より意見 → 改善案Ⅱの作成 ③学校経営報告会：改善案Ⅱについて教育委員会より指導 → 学校改善